

## 十勝の金融経済概況

### 1. 全体感

十勝の景気は、持ち直している。

すなわち、公共投資は、下げ止まっている。設備投資は、緩やかに増加している。住宅投資は、減少している。個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、全体としては持ち直している。生産は、減少している。労働需給は、引き締まっている。

この間、短観でみた企業の業況感は、改善している。

先行きについては、原材料コストの動向や企業の賃金・価格設定行動が、管内の経済活動全般に及ぼす影響を注視していく。

### 2. 最終需要の動向

公共投資は、下げ止まっている。

公共工事請負金額は、前年を下回った。

設備投資は、緩やかに増加している。

主要企業の6月短観における2023年度設備投資計画は、前年を上回っている。

住宅投資は、減少している。

新設住宅着工戸数は、持家、貸家ともに前年を下回り、全体でも前年を下回った。

個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、全体としては持ち直している。

主要小売店の売上高は、前年を上回った。

耐久消費財をみると、乗用車新車登録台数（含む軽）は、軽乗用車は前年を下回ったものの、普通・小型乗用車は前年を上回り、全体としては前年を上回った。家電販売は、弱い動きとなっている。

旅行・観光関連をみると、市内ホテルの宿泊人数、主要温泉地の宿泊人数は、持ち直している。とかち帯広空港の乗降客数は、持ち直している。

### 3. 生産・雇用・企業倒産の動向

生産は、減少している。

生乳・乳製品の生産量は、ともに前年を下回った。

農作物の生育状況を見ると、概ね順調に推移している。

製材生産量は、前年を下回った。

労働需給は、引き締まっている。

有効求人倍率（常用）は、前年を下回った。

企業倒産は、総じて低水準で推移している。

6月の企業倒産（負債額10百万円以上）は、発生しなかった。

### 4. 金融情勢

預金残高は、前年を上回った。

貸出残高は、前年を上回った。

貸出約定平均金利は、既往ボトムの水準で推移している。

以 上